「令和6年度病害虫発生予報第4号」の発表について

○向こう1か月の主要な病害虫の発生予察情報(発生予報)については次のとおりです。

- ・ 水稲では、斑点米カメムシ類の発生が、東北、関東、北陸、東海、中国及び南九州の一部の 地域で多くなると予想されています。
- いも類では、ナカジロシタバの発生が、東海の一部の地域で多くなると予想されています。
- ・ 野菜・花きでは、オオタバコガの発生が、東北、関東、北陸、東海、近畿及び四国の一部の 地域で多くなると予想されています。
- 果樹カメムシ類の発生が、関東、北陸、東海、近畿、中国、四国及び九州の一部の地域で多くなると予想されています。

この他、シロイチモジョトウ等、地域によっては多くなると予想されている病害虫があるので注意してください。

国の発生予察情報について

国は都道府県の協力の下、植物防疫法(昭和25年法律第151号)に基づき、有害動植物の防除を 適時で経済的なものにするため、気象、農作物の生育状況、有害動植物の発生調査の結果等を分 析し、有害動植物の発生予察及び防除対策に係る情報(発生予察情報)を提供しています。

本予報は、都道府県が提供する発生予察情報を取りまとめた情報になりますので、地域における情報の詳細は、都道府県病害虫防除所のホームページ等を参照してください。

国の病害虫発生予察情報及び都道府県病害虫防除所のリンク

参照URL: https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/gaicyu/yosatu/index.html

気象

気象庁の向こう1か月の予報(7月4日付け)では、気温は全国で高いと予想されています。 降水量は、北日本日本海側、東日本日本海側及び西日本日本海側で多い、北日本太平洋側、東日 本太平洋側及び西日本太平洋側で平年並か多い、沖縄・奄美で平年並か少ないと予想されていま す。

気象庁ホームページ

参照URL:https://www.jma.go.jp/jp/longfcst/001_00.html (外部リンク)

水稲で各地の平年値より発生が「多い」・「やや多い」と予想される病害虫及びその地域

作物名	病害虫名	発生が「多い」と予想 される地域	発生が「やや多い」と予想 される地域
	いもち病	近畿	北東北、北陸、四国
	セジロウンカ	中国、南九州	北陸、東海、近畿、四国、 北九州
	ツマグロヨコバイ	東海、南関東	北陸、近畿、四国
	トビイロウンカ	北九州	東海、近畿、南九州
水稲	フタオビコヤガ	東海	北東北
	縞葉枯病	南関東	北関東、北陸、四国、南九州
	斑点米カメムシ類	東北、関東、北陸、 東海、中国、南九州	北海道、近畿、四国、北九州
	紋枯病	北東北	南東北、南関東、北陸、 東海、中国、四国、九州

- 注)表中の地域については、必ずしもその全域で発生が見られるものではありません。
- ・斑点米カメムシ類の発生が、東北、関東、北陸、東海、中国及び南九州の一部の地域で多くなると予想されており、山形県、富山県、愛知県、三重県及び熊本県から注意報が発表されています。本虫は、多くの種が水田周辺の雑草に生息し、出穂期になると水田に侵入し穂を加害します。被害の程度は、出穂期、水田への本虫の侵入量、カメムシの発生種の構成等によって異なるので、都道府県の発表する発生予察情報等を参考に、水田の観察を行い、適期に防除を実施してください。

また、水田周辺雑草の除草は本虫の発生量の抑制に効果的ですが、出穂期直前の除草は、本虫の水田への侵入を助長し被害を増加させるおそれがあるため、出穂期の10日前までに完了してください。

- ・イネカメムシは、斑点米だけでなく、不稔被害も引き起こす斑点米カメムシ類の一種であり、近年、発生の増加や減収被害が報告されています。本虫は、他の主要な斑点米カメムシ類と異なり、穂揃い期以降ではなく、出穂期に防除することが重要です。今後、本虫が活発に活動する時期を迎えますので、本虫の発生が増加傾向にある地域では、都道府県の発表する発生予察情報等を参考に、ほ場での発生状況を注視し、収量の確保に向け、効果の高い薬剤による出穂期の防除の実施を検討してください。
- ・トビイロウンカは、一部の地域で飛来が確認されており、大分県から注意報が発表されています。本虫の薬剤防除にあたっては、若齢幼虫期が防除適期となりますが、地域により成虫の飛来時期が異なるので、都道府県の発表する発生予察情報等を参考に、地域の発生状況を把握しながら、タイミングをとらえた適切な防除を実施してください。

いも類で各地の平年値より発生が「多い」・「やや多い」と予想される病害虫及びその地域

作物名	病害虫名	発生が「多い」と予想 される地域	発生が「やや多い」と予想 される地域
かんしょ	ナカジロシタバ	東海	四国

- 注) 表中の地域については、必ずしもその全域で発生が見られるものではありません。
- ・ナカジロシタバの発生が、東海の一部の地域で多くなると予想されています。幼虫の齢期が進むと薬剤の効果が現れにくくなることから、ほ場の見回りや、都道府県が発表する発生予察情報等を参考に早期発見に努め、若齢から中齢期までに薬剤散布等を実施してください。

野菜・花きで各地の平年値より発生が「多い」・「やや多い」と予想される病害虫及びその地域

作物名	病害虫名	発生が「多い」と予想 される地域	発生が「やや多い」と予想 される地域
	アブラムシ類	北九州	四国
いちご	うどんこ病		中国、四国、南九州
V.DC	ハダニ類	南東北、南九州	関東、四国、北九州
	炭疽病	北関東	中国、四国、北九州
キャベツ	アブラムシ類	東海	北東北
771	モンシロチョウ	北東北	北海道
	アブラムシ類	北東北	南東北、南関東
	べと病		北東北、南関東、四国
きゅうり	褐斑病	北東北	中国
	炭疽病	北東北	近畿、中国
	斑点細菌病	北東北	近畿、中国
トマト	アザミウマ類	東北	南関東
	アザミウマ類	南東北、南関東	北関東、北陸、近畿
なす	うどんこ病		南東北、北陸、近畿
	ハダニ類	南関東	北関東、四国
ねぎ	アザミウマ類	北東北、北関東、北九州	南関東、東海
	黒斑病	南関東、北陸	北東北、北関東、中国、 四国、北九州
アブラナ科共通	コナガ	北東北	北海道、北陸、北九州
	アザミウマ類	東北、南九州	東海、四国
きく	アブラムシ類	北東北	南東北、東海、四国
	ハダニ類	東海、南九州	南東北、中国、四国
	白さび病		北東北、北陸、東海、四国
作物共通	オオタバコガ	東北、関東、北陸、 東海、近畿、四国	北海道、甲信、南九州
	シロイチモジヨトウ	南関東、北関東、北陸	南東北、東海、近畿、四国
	ハスモンヨトウ	北陸	北関東、甲信、東海、四国
	ヨトウガ	北陸	北海道、北東北

注) 表中の地域については、必ずしもその全域で発生が見られるものではありません。

作物共通

・オオタバコガの発生が、東北、関東、北陸、東海、近畿及び四国の一部の地域で多くなると予想されており、福島県、群馬県、愛知県、滋賀県、徳島県から注意報が発表されています。ほ場を見回り発生状況に注意しつつ、都道府県が発表する発生予察情報等を参考に、適期に防除を実施してください。

果樹・茶で各地の平年値より発生が「多い」・「やや多い」と予想される病害虫及びその地域

作物名	病害虫名	発生が「多い」と予想さ れる地域	発生が「やや多い」と予 想される地域
	かいよう病	北九州	東海、中国、南九州、 沖縄
かんきつ	そうか病	東海、中国、南九州、沖縄	南関東
n-wa-y	ハダニ類	北九州	近畿、中国、四国、 南九州
	黒点病	南九州	東海、北九州
	シンクイムシ類	関東、近畿	北陸、東海、中国、 北九州
なし	ハダニ類	北九州	関東、北陸、東海、 中国、四国、
	ハマキムシ類	北東北	中国
	黒星病	北東北	南東北、近畿、南九州
ぶどう	べと病	北九州	北東北、甲信、北陸、 近畿、四国
t t	シンクイムシ類	近畿	北陸、東海、四国
	シンクイムシ類	北海道、北東北	
りんご	ハダニ類	北東北	北陸
	斑点落葉病	北東北、北関東	南東北
果樹共通	果樹カメムシ類	関東、北陸、東海、近畿、 中国、四国、九州	南東北、甲信
	アザミウマ類	南関東、東海	近畿、南九州
	チャノホソガ	東海、近畿	南九州
茶	チャノミドリ ヒメヨコバイ	南関東、東海、九州	近畿
	ハダニ類	北九州	東海、近畿、南九州
	ハマキムシ類	九州	南関東、近畿
	炭疽病	東海、近畿、北九州	南九州

注)表中の地域については、必ずしもその全域で発生が見られるものではありません。

■果樹共通

・果樹カメムシ類の発生が、関東、北陸、東海、近畿、中国、四国及び九州の一部の地域で多くなると予想されており、和歌山県、島根県及び大分県から注意報が発表されています。山林等の越冬場所から離脱した成虫が春の気温の上昇とともに餌を求めて移動し、果樹全般を加害します。本虫の飛来状況は地域や園地により異なるので、都道府県の発表する発生予察情報等を参考にしつつ、園内の観察をきめ細かく行い、飛来が認められた場合は、飛来初期から防除を実施してください。

都道府県が発表した警報、注意報及び特殊報

令和6年6月12日以降、都道府県が発表している警報、注意報及び特殊報は以下のとおりです。

警報

発表はありません。

注)重要な病害虫が大発生することが予測され、かつ、早急に防除措置を講ずる必要がある場合に発表します。

注意報

発表月日	都道府県	対象作物	対象病害虫
6月13日	群馬県	野菜・花き類	オオタバコガ
6月20日	大分県	早期水稲、普通期水稲の早植 地域	トビイロウンカ
6月20日	大分県	白ネギ	ネギアザミウマ
6月21日	和歌山県	カキ、モモ、スモモ、キウイフルーツ、ナシ、ブドウなど	果樹カメムシ類 (チャバネアオカメムシ・ ツヤアオカメムシ)
6月25日	熊本県	早期水稲	斑点米カメムシ類
6月26日	福島県	野菜類・花き類	オオタバコガ
6月28日	三重県	トマト、ミニトマト	トマトキバガ
7月1日	宮崎県	茶	チャノミドリヒメヨコバイ
7月1日	宮崎県	かんきつ	黒点病
7月1日	福岡県	かんきつ類	ミカンハダニ
7月1日	島根県	県内かき、なし、すもも栽培 地帯	果樹カメムシ類
7月1日	富山県	水稲	斑点米カメムシ類 (アカスジカスミカメ等)
7月2日	山形県	水稲	斑点米カメムシ類 (アカスジカスミカメ・ アカヒゲホソミドリカスミカメ)
7月2日	滋賀県	野菜類、花き類、ダイズ	タバコガ類 (オオタバコガ・タバコガ)
7月2日	徳島県	野菜類 (特に夏秋ナス、夏秋 トマト、オクラ)	オオタバコガ
7月3日	三重県	水稲	斑点米カメムシ類 (特にイネカメムシ・ クモヘリカメムシ)
7月3日	愛知県	水稲(早期、普通期)	イネカメムシ
7月3日	愛知県	ダイズ、野菜類、花き類	オオタバコガ
7月3日	和歌山県	モモ、スモモ、ナシ	ナシヒメシンクイ
7月5日	大分県	果樹全般(ナシ、柑橘等)、 果菜類(ピーマン等)	果樹カメムシ類 (チャバネアオカメムシ・ ツヤアオカメムシ・クサギカメムシ)

発表月日	都道府県	対象作物	対象病害虫
7月5日	北海道	てんさい	褐斑病
7月8日	埼玉県	水稲	斑点米カメムシ類 (イネカメムシ、ホソハリカメムシ)

注) 警報を発表するほどではありませんが、重要な病害虫が多発することが予測され、かつ、早めに防除措置を講じる必要がある場合に発表します。

特殊報

発表月日	都道府県	対象作物	対象病害虫
6月18日	愛知県	モモ	クビアカツヤカミキリ
7月4日	静岡県	_	トマトキバガ
7月4日	静岡県	トマト	トマト立枯病

注)各都道府県において、新たな病害虫を発見した場合及び重要な病害虫の発生消長に特異な現象が認められた場合に発表します。

病害虫の生態等の生物学的情報や防除に関する情報の詳細については、各都道府県の病害虫防除所のホームページ等を参照してください。

見慣れない病害虫被害が発生していた場合の対応

植物防疫法の改正により、新たに重要病害虫発生時の通報に関する規定が追加されました。我が国未発生又は我が国の一部のみに発生している重要病害虫が、万が一国内の未発生地域に侵入した場合、国内の農業生産に重大な損害を与えたり、農産物の輸出を阻害するおそれがあります。こういった重要病害虫の侵入に伴う国内の農業生産や輸出への影響を防止するためには、国内の未発生地域への重要病害虫の侵入を早期に発見し、速やかに的確な防除を実施することが重要です。

農作物に見慣れない病害虫被害が発生していた場合には、最寄りの植物防疫所又は都道府県の病害虫防除所等にお知らせください。

植物防疫所の連絡先

参照URL:https://www.maff.go.jp/pps/j/introduction/domestic/dsinnyuu/221121.html

都道府県の病害虫防除所の連絡先

参照URL: https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/gaicyu/yosatu/boujosho.html

(地域)

北海道:北海道

東北:青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

北東北:青森県、岩手県、秋田県 南東北:宮城県、山形県、福島県

関東:茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

北関東:茨城県、栃木県、群馬県

南関東:埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

甲信:山梨県、長野県

北陸:新潟県、富山県、石川県、福井県 東海:岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

近畿:滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国:鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県

四国:徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州:福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

北九州:福岡県、佐賀県、長崎県、大分県

南九州:熊本県、宮崎県、鹿児島県

沖縄:沖縄県

(発生量(程度))

多い(高い):やや多いの外側10%の度数の入る幅

やや多い(やや高い):平年並の外側20%の度数の入る幅

平年並:平年値を中心として40%の度数の入る幅

やや少ない(やや低い): 平年並の外側20%の度数の入る幅

少ない(低い):やや少ないの外側10%の度数の入る幅

(平年値は過去10年間の平均)

(参考) 今後の発表予定日

第5号:令和6年7月24日(水曜日) 第6号:令和6年8月7日(水曜日) 第7号:令和6年9月11日(水曜日) 第8号:令和6年10月9日(水曜日) 第9号:令和6年11月13日(水曜日) 第10号:令和7年3月12日(水曜日)

(参考) これまでの発表

第1号:令和6年4月17日(水曜日) 第2号:令和6年5月15日(水曜日) 第3号:令和6年6月12日(水曜日)

【お問合せ先】

消費·安全局植物防疫課 担当者:岡田、城野、河合

代表: 03-3502-8111 (内線4562) ダイヤルイン: 03-3502-3382